

農作業特報

魚津市
魚津市農業技術者協議会

コシヒカリの生育状況はやや早く（近年比：▲3日）、草丈は近年並み、茎数は非常に多くなっています。

入梅後 晴天が少なく、中干しが不十分で軟らかいほ場が見られますが、歩くと足跡が浅くつく程度まで、しっかり干し固めましょう。

◇コシヒカリの生育状況（6月21日現在：魚津市生育調査ほ6カ所平均）

	草丈 (cm)	茎数(本)		葉齢	葉色
		株当たり	m ² 当たり		
R4年	42.2	27.7	567	9.4	4.3
近年 (6/17時点)	41.2	23.2	458	9.5	4.3

※目標穂数：400本/m²

1. 中干し後の水管理

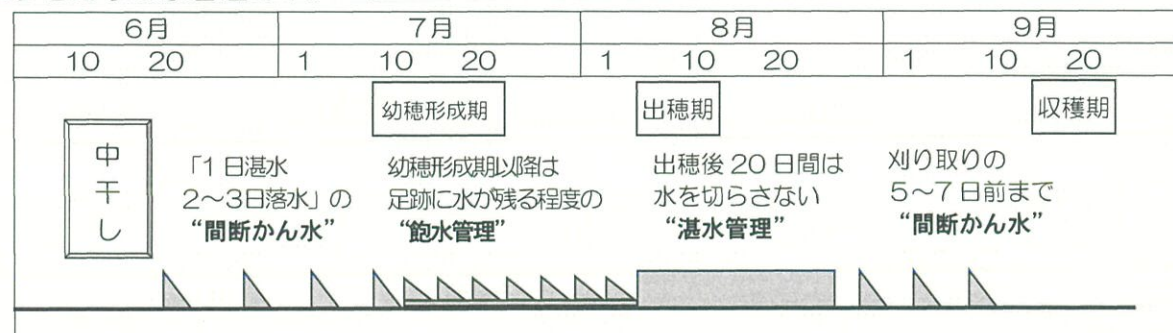
中干しが終わった後は、幼穂形成期頃（近年：7月12日頃）まで「**間断かん水**」を行い、根に水分と酸素を十分に補給し、稲体の活力維持に努めましょう。ため水は厳禁です。

◆**間断かん水の目安**：1日湛水、2~3日落水。湛水時はヒタヒタ水で。

コシヒカリで、茎数が多く葉色が濃い場合や、中干しが不十分な場合は、**落水期間を長くし、やや強めに干しましょう。**

(注) 肥料を施用する場合は、湛水後に施用し、その後1日で落水せず自然減水してから間断かん水に移ってください。

コシヒカリの水管理のイメージ



※熱中症予防のため、こまめな水分補給を行い 体調管理に注意しましょう。

2. てんたかく81の穂肥

A 一発基肥肥料栽培の場合

基本的に追肥は不要ですが、現在の葉色が4.0（砂壤土 4.2）より濃い場合は、直ちに追肥3号で7kg/10a程度の追肥を行なって下さい。

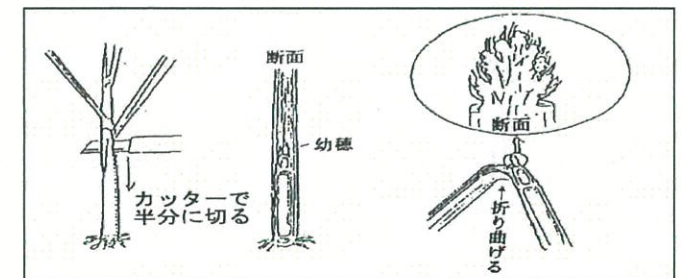
B 分施肥系の場合

1回目（出穂25日前）			2回目（出穂15日前）		
時期(目安)	幼穂長	葉色	肥料名・量	時期	肥料名・量
6/25~ 27頃	1~2 mm	4.2	追肥3号 8~10kg/10a	1回目から 10日後	追肥3号 10~13kg/10a

※1回目の穂肥施用前に葉色が4.2以下となる場合は、3日程度早めに施用して下さい。

【幼穂確認の方法】

ほ場内で、平均的な生育の株の最も長い茎を根元から抜き取り、図の要領で確認して下さい。



3. 雑草・病害虫の随時防除

○雑草が残っている場合は、後期除草剤を散布しましょう。

適用雑草	除草剤名	散布量	散布時期	注意事項
ノビエ	トドメMF 1キログラム剤	1kg /10a	田植後14日~ ノビエ5葉期まで *収穫50日前まで	5cm程度の深水にして散布し、その後7日間は止水管理・自然減水とする。落水やかけ流しをしない。
広葉雑草	バサグラン 粒剤	3~ 4kg /10a	田植後15~55日まで (クログワイは草丈 15cm以下まで) *収穫60日前まで	落水して雑草を露出させ、晴天日を選んで散布する。散布後3~4日間は入水・落水しない。イネ科雑草には効果がない。

○いもち病の発生がみられたら、早めに防除しましょう。

水田に残っている補植苗は直ちに処分しましょう。

4. カメムシ対策

斑点米の発生原因となるカメムシ類の生息数を抑えるため、「すみか」となる畦畔や雑草地の草刈りを行いましょう。

また、一斉草刈りの後は、できるだけ雑草の穂が出ないように管理しましょう。

草刈り運動期間 7月1日(金)~10日(日)
一斉草刈り日 7月2日(土)・3日(日)

*刈り取った草は、用水に流さないで下さい。

*草刈り時は保護具を着用し、農作業安全に十分注意して下さい。

*草刈り時は周辺の人や車などにも十分注意して下さい。

主要なカメムシ類

